

商品情報をはじめ、OCLC に関する様々な情報をご案内致します。

## ●お知らせ●

### 2017 年 11 月 OCLC アジア・パシフィック地域会議が日本で開催されます。



OCLC アジア・パシフィック地域会議が 11 月 29 日(水)～30(木)の 2 日間、東京・早稲田大学で開催されます。この会議は、毎年、アジア・オセアニア地区の図書館関係者が集まって開催されており、東京では 2 回目の開催となります。OCLC 加盟館でなくても、ご参加いただくことができます。各国図書館の取り組みや OCLC の最新情報の発表、参加者の交流や情報交換などが行われます。開催の詳細は、随時ご案内して参ります。是非ご注目下さい。

## ●Topics●

### 2016 年 ILL リクエストタイトルのランキングが発表されました。

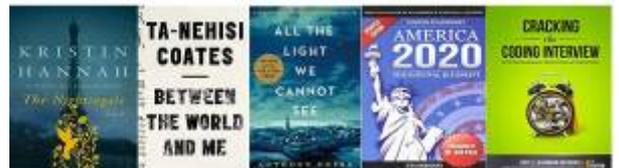


2016 年に OCLC の ILL サービスを利用して貸し出された書籍のトップ 10 が、OCLC [Next blog](#) で紹介されています。記事の筆者クリスタ・スタークによると、ILL のトレンドは世界情勢を反映するようです。例えば 2016 年にランクインした 2 タイトル

[Hillbilly Elegy](#)、[America 2020](#) は、アメリカ大統領選の影響により需要が高まったと考えられます。また、トップ 10 のうち 3 タイトル([The Girl on the Train](#)、[Me before You](#)、[A Man Called Ove](#))が 2016 年公開の映画の原作でした。

記事本文には、過去のランキングや図書館のタイプ別に見たランキングも掲載されています。是非ご覧ください。

[当記事の詳細はこちらから》](#)



### The University of Central Asia が WMS を採用しました！



キルギス共和国の首都ビシュケクにある、私立大学 [University of Central Asia\(UCA\)](#) は、図書館管理システムとしてこの度 [WMS \(WorldShare Management Services\)](#) を採用しました。WMS への切り替えにより、目録作成スピードが大幅に上がり、新しいコレクションの利用者への公開が速まることが期待されています。

UCA のポール・コールマン図書館長は、「UCA 図書館の目的は、各学部にその学問分野の最良の資料を提供し、学問レベルを高め、カリキュラム支援と情報リテラシー教育を通じて学生の学業を支援することです。WMS を使えば、図書館資料へのアクセスやサービスが向上し、スタッフや学生にもっと貢献することができます。」と語っています。OCLC EMEA/APAC を統括するエリック・ヴァン・ルベック副社長は、「UCA を WMS コミュニティに迎えることができ、とても喜ばしく思います。スタッフはこれまで目録にかけていた労力を他のサービスに費やすことができます。また UCA のコレクションは WorldCat を通じて世界中の研究者からアクセスされるようになるでしょう。」とコメントしています。



[当記事の詳細はこちらから》](#)

## ●世界の図書館の取り組み紹介●

### **OCLC Sustainable Collection Services** を使ったコレクション分析

ウェールズにある**カーディフ大学**は、新しい専用図書館への移行準備作業として、紙書籍の整理・統合を [OCLC Sustainable Collection Services \(SCS\)](#) を使って行います。



カーディフ大学図書館は本館・分館を合わせ約 130 万点の資料を所蔵しており、このうち単行本 59.5 万冊が SCS による分析の対象となります。[SCS Green Glass](#) はオンラインによる蔵書の分析アプリケーションであり、新図書館のスペースの利用や資料の保存の方針などを決めるのに役立ちます。カーディフ大学図書館長のジャネット・ピーターズ氏は、SCS Green Glass を使うことを決めた理由として、「今、各図書館で利用できる資料へのアクセスを、将来においても確実に保障したいという要望を満たすツールとして、SCS がベストな選択でした」と語っています。「紙のコレクションを点検することにより、国内のみならず国際的な文脈での長期保存を可能にする解決策を模索することができます。研究図書館である我々が求める比較分析項目を備えているのは、SCS だけでした。」

SCS 分析では、他館で所蔵されていない資料の特定や、大学の保管基準に合わない重複資料の発見なども可能です。OCLC のエリック・ヴァン・ルベック副社長は、カーディフ大学を「世界レベルの研究組織」と評しており、共にこのプロジェクトを進められることを高く評価しています。

[当記事の詳細はこちらから》](#)

## ●お知らせ●

### **選挙結果が発表されました！**



2017年3月27～29日に米国オハイオ州ダブリンで開催された OCLC グローバル評議会において、評議員による OCLC 理事の選出選挙が行われ、香港大学図書館長である Peter Sidorko 氏が新たに理事に選出されました。2017年11月に就任予定です。

また、アメリカ、アジア・パシフィック、ヨーロッパ・中東アジア・アフリカの各地域で行われた地域評議員選挙の結果も合わせて発表されました。アジア・パシフィック地域評議会では、2017年7月から3年の任期で、新たに次の5名が評議員に選出されました。

DG Rukiah Ag. Amit, Universiti Malaysia Sabah マレーシア

Howard Amos, University of Otago ニュージーランド

Kuang-hua Chen, National Taiwan University 台湾

Shuqing Chu, Hangzhou Public Library 中国

Jaesun Lee, National Library 韓国

選挙にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

[当記事の詳細はこちらから》](#)



掲載の商品・サービスに関するお申し込み・お問い合わせは...

株式会社紀伊國屋書店 OCLC センター <http://www.kinokuniya.co.jp/03f/oclc/>

電話:03-6910-0516 ファクス:03-6420-1359 e-mail:[oclc@kinokuniya.co.jp](mailto:oclc@kinokuniya.co.jp) までお願い致します。

お預かりした個人情報は、弊社規定の「個人情報取扱方針」<http://www.kinokuniya.co.jp/06f/gaiyo6.htm> に則り取り扱わせて頂きます。